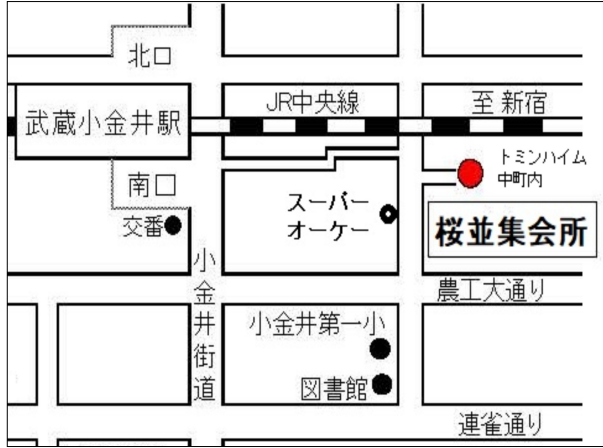


都市計画道路を考える 小金井市民の会

第39号 2019年6月6日
発行 都市計画道路を考える
小金井市民の会
連絡先 電話090-7847-3968 (事務局:阿部)



第4回総会と講演会を開催します

都市計画道路を考える小金井市民の会の第4回総会と講演会を開催します。

日時 6月23日(日) 午後2時開会

会場 桜並集会所 A・B会議室

◆ 第一部 講演

講師 江頭 輝さん(野川ほたる村事務局長)

(テーマ) 3・4・1号線及び3・4・11号線

その必要性を検証する

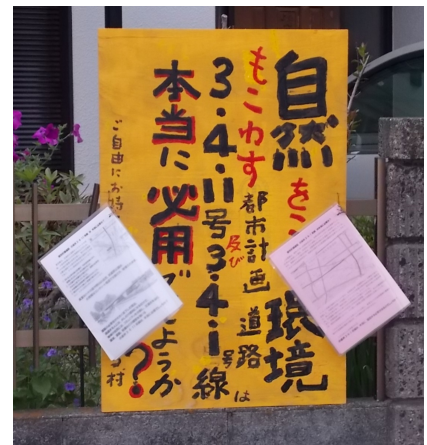
◆ 第二部 第4回総会

これからの活動について、意見交換を行います。

第一部の講演にはどなたでも参加できます。

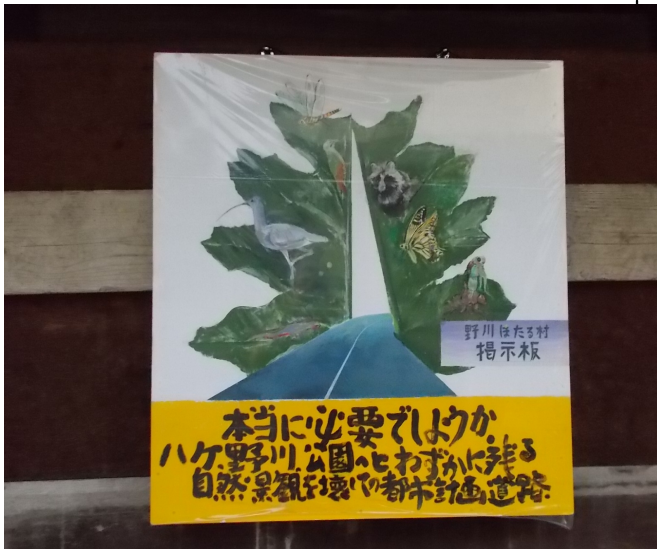
貫井南町にポスター

貫井南町に住む方が手作りのポスターとチラシを作成し、自宅の塀に掲示されました。



はけの道・計画道路周辺に新しいポスター

野川ほたる村の彦坂章子さん作成の絵によるポスターがはけの道と計画道路周辺に掲示されました。野川とはけの森に生息する鳥や虫が描かれています。「貴重な自然を壊さないで」と、呼びかけています。



北区十条73号線と荒川92号線の現地を見学

北区十条の補助73号線と荒川の補助92号線の現地見学会に参加しました。

赤羽駅の西側は再開発計画反対の裁判と都市計画道路反対の裁判が行われています。計画地には多数ののぼり



旗がひらめいていました。

荒川の92号線は手作りの旗と「20M幅の道路はいらない」などの横断幕やポスターが軒並み掲示。全都集会で荒川の代表が、「都の第六建設事務所長は『ここは反対が多くて、進めることが困難、現地の人に協力してもらえない』と。都の建設局の課長も『92号線を見に行ってみてびっくり。旗がほとんどの家に立っていて、住民にも話をきいたが、これは無理』と発言したことを紹介。2,000人が住んでいるがその7・8割の署名を添えて都や国に申し入れを行っている地域とのことです。



<前回の世話人会以降の活動経過>

- 5月9日 第39回世話人会
- 5月10日 板橋・大山26号線裁判
- 5月14日 東京外環道裁判
- 5月15日 東小金井駅で宣伝行動(チラシ配布)
- 5月18日 特定整備路線全都集会&北区十条73号線現地見学
- 5月20日 北区赤羽西86号線裁判
- 5月23日 多摩地区道路連絡会
- 5月25日 荒川92号線現地見学と懇談会
- 5月25日 3・4・11住民の会世話人会
- 5月29日 外環道青梅IC裁判
- 5月29日 武蔵小金井駅で宣伝行動(チラシ配布)
- 5月31日 共同代表会議(第4回総会について)
- 6月6日 第40回世話人会
- 5月 道路市民の会のチラシ配布(東町5丁目全域と中町1丁目・4丁目・前原町3丁目・貫井南町2丁目の3・4・1号線周辺を中心にして、東町1丁目の一部)

<今後の日程>

- 6月23日 第4回道路市民の会総会と講演会
- 6月24日 3・4・11住民の会世話人会
- 6月26日 多摩地区道路連絡会
- 7月5日 第40回世話人会

<これからの他地域の裁判>

- 7月2日14時 品川29号線裁判 103号法廷
- 7月10日14時30分 十条再開発裁判 103号法廷
- 7月16日16時 江戸川区スーパー堤防判決言い渡し 東京高裁103号法廷
- 7月17日13時50分 世田谷106号線裁判判決言い渡し 東京高裁808号法廷
- 7月25日15時 小平3・2・8号線判決言い渡し 東京高裁825号法廷

特定整備路線全都集会
計画期限が残り10か月なのに事業進まず

5月18日におこなわれた特定整備路線2019全都集会で、東京都がオリンピック開催の2020年度末までに完成させるとした都市計画道路特定整備路線(28路線)は、各地の反対運動のため、残り10か月に迫っているにもかかわらず、用地取得が、品川29号線(8%)・十条73号線(9%)・板橋大山26号線(19%)・北区志茂86号線(22%)などで、事業がストップしていることが紹介。集会では、財産権、環境権などを侵害しているとして事業を中止することを求めました。

都内での運動を北区の志茂一保存会が紹介したので、一部加筆して紹介します

東京都では、現在いろいろな地区で、反対運動がおきています

